

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	放課後等デイサービス つつむ		
○保護者評価実施期間	R8 年 2月 20日		~ R8 年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 21	(回答者数) 18	
○従業員評価実施期間	R8 年 2月 20日		~ R8 年 3月 31日
○従業員評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数) 5	
○事業者向け自己評価表作成日	R8 年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	開所当初から、ゲーム、スイッチ、タブレット等のデジタル機器を、使わない支援	身体、運動、制作、調理、脳トレ、知育、コミュニケーション系を取り入れた毎日の活動	より、楽しみながら支援、療育生活スキルの向上、子どもの自立支援
2	親子レクレーションを月数回行う事、親子間の交流や保護者同士の親ほくをほかっている。	親御さんと話す機会を作る	地域交流の機会の提供
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	それぞれの個性を活かしても、全ての事に共有	全員が周知しているほか、休みで伝えられなかったりする。	その日の出来事を常に皆んなが共有出来る様、朝の振り返りでも出来る様にしていく。
2	学校の送迎(お迎え)場所が多岐ある。	人材を増やして、専門資格を持つスタッフの増員。	入社してきた職員さんに、楽しみながら働いていく環境作り。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス フフむ

公表日 年月日 R8.4.20

利用児童数 年月日 R8.3.31. 21

回収数 18

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2		1	子供にとっては調度良いのかなあと。	広々使える様に、新施設開所を待っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16			2	1人1人に向きあえるよう制限してありがたい。	契約時に説明と職員がかわる際には伝えていきます。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	2		2		目で見てわかるように
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	2			掃除も毎回できており常に整理整頓されている。	
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	2		1	親の気持ちに耳を傾けてよく配慮されている。	毎日、1人1人の児童について話し合い支援、共有しています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16			2	予定通りで行い、変更時には事前に連絡をくれている。	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1		1	問題点をとり、計画立案されている。	定期的に会議でお話させて頂いています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1		3	内容までは把握できていないが、適切であると感じる。	内容等をしっかりと説明させて頂いています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	2		2	できていと思う。	伝わりやすい説明を心がけます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18				毎日子どもは楽しみながら色々なプログラムがある。	伝わりやすい説明を心がけます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	7	2		9	他者との交流はしていない気がする。(地域等)	年に数回ですが、行っております。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18				詳しく分かりやすく説明しています。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	1		1	していると思う。	保護者と一斉に考え、計画をしております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1	3	3	親子だけでなく他の親子様と関わる事は出来ている。	年に数回ですが、チラシ(LINE)をお配りしています。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	18				ありたい位、毎回教えてくれる。	
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1	1		学校での出来事まで把握して下さり助かる。	送迎時も会議でお伝え出来ない時はお電話で対応	
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	1		1	毎回思っている。子供が楽しんでいるから。	子供がしたがるスイッチは今後も使用致しません。	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18				親子イベント等、交流が出来ると良い。		
19 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	2		1	常に相談出来るし、何かあれば、教えてくれている。	ご希望があれば、その都度お話しさせて頂いております。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	1		2	LINEではなく、電話での お話し合いがない。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15			3	お迎えの日等に、よく 教えてくれる。	ホームページ、SNS、LINE で発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	2		2	SNSに名前がでている時 がある。配慮はしてくれている。	より配慮はまいります。
非常時等の 対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1		3	そこまでは、把握できて いない。	保護者の方に十分な告 知を心掛けます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15			3	そこまでは、把握できて いない。	十分な告知を心掛け ます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14			4	配慮も考えて支援して くれている。	十分な告知を心掛け ます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			2	常に情報共有している。	大げさではないですが、必ず連 絡をしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	1			楽しく利用している。	これから、皆様に喜んで いただける支援をしています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	2			楽しんで行ってくれる。	安心して喜んでいただける支 援をしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1			大変満足しています。	安心して喜んでいただける支 援をしています。